

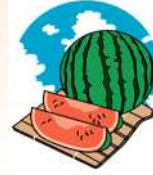
屋久島研究講座のご案内

第2回研究講座（場所：文化村センター）

日時 9月8日（火）19時～20時30分

講演予定 テーマ「屋久島の気候・水環境に今何が起きているのか」
～長年屋久島で越境大気汚染物質や河川の水質の調査を手がける研究者の発表～

講師 永淵 修 氏（滋賀県立大学 教授）
川上 智規 氏（富山県立大学 教授）
海老瀬 潜一氏（摂南大学 教授）



第3回研究講座（場所：文化村センター）

日時 9月9日（水）19時～20時30分

講演予定 「屋久島に生育する多種多様なキノコ類」 講師 佐藤 博敏 氏（森林総合研究所）
「ヤマモモの種子散布」 寺川 眞理 氏（京都大学）

詳しくは文化村センター 42-2900まで。

屋久杉の里スタンプラリー開催！

期間 8月1日（土）～31日（月）

屋久杉自然館、屋久島環境文化研修センター、
世界自然遺産センターの3施設を回ってスタンプを集めると、ステキな景品がもらえます。

遊びに来てね！

詳しくは研修センター 46-2900まで

自然に親しむ集い

「シュノーケル体験」

開催日 9月6日（日）午前9時受付

集合場所 栗生 塚崎海岸

募集人員 15名（中学生以上の島民）

参加費 1人300円（保険料）

締切 9月2日（水）先着順

詳しくは、遺産センター 46-2977まで



2009/07/23

この夏100万人達成！

文化村センターは1996年7月20日開館以来、多くの方にご利用いただき、13年と3日目で来館者数100万人達成の大きな節目を迎えることができました。

皆既日食の後押しもあり、予想より早めの達成となりました。これからも、島民の皆様により親しんでもらえる文化村センターを目指してまいります。

「屋久島に来たらまず文化村！」と皆様方のひと声をかけていただければ幸いです。

緑のカーテンで一石二鳥！

暑い日が続きますね。

当センターでは、事務所のベランダにゴーヤを植えてみました。

男性職員が朝晩水やりをしてくれたおかげで、立派なゴーヤがなりました。

早速、持ち帰った単身赴任のTさん「このゴーヤ苦かったよ！」それはゴーヤが悪いのか???

エコへの取り組みも色々あるようですが、

快適で美味しい緑のカーテンを試してみ

てはいかがでしょうか。



～財団職員が、それぞれの想う「屋久島」を語るコーナー～
連載【屋久島を想う】52

「Yakushima」で思う

文化村センター 戸越 雄一郎



屋久島に来て、早くも3ヶ月経ちました。

毎日が慌ただしく過ぎていく中で、何気なく目にする海や山の姿にほっと

させられます。そして、いろいろな人とのふれ合いをとおして、ますます屋久島の魅力にとりつかれていく自分がいます。

「これって一体何なんだろう」と疑問に思う余地がないくらい、深みにはまっていく不思議さをYakushimaは秘めていると思います。

表面だけでは捉えきれない奥深さも屋久島の魅力ですが、私自身は、いいなあって感じる素直な気持ちで、これからも屋久島と接していきたいなあと思っています。

これから、もっともっと日常生活の中にある何気ない屋久島の魅力を、感じ取っていきたいです。

（意識しすぎると見つからないものってありませんか？）

屋久島環境文化村中核施設休館日のお知らせ

村センター：9/7、9/14、9/28

研修センター：9/7、9/14、9/24、9/28

8月は毎日開館しています。

今月のおすすめBook

空飛ぶ寄生虫 藤田 紘一郎 著

「今、めずらしく2匹のサナダ虫が僕の眼の前になる。僕はうっとりとしてそれを眺めている。

本当に、サナダ虫は美しい。可愛いとさえ思う。」

30年という長きに渡り、寄生虫を研究し周囲からは変人扱い。消えたはずの寄生虫病が国際交流などをとおして復活した中、ヒトと寄生虫がおりなす超・おもしろ、超・きもいメディカルエッセイです。

「サナダ虫は、ヒトに悪さをしないどころかアレルギー病を抑えるなどよいことをしてくれる。

見かけが気持ち悪からといって悪者にされてはかなわない。「いじめ」の対象と同じではないか！」

< 研修センターにて閲覧できます >